

入院診療計画書

尿路感染症の治療を受けられる（）様へ

薬 剤 師

2 部 印 刷

1 部：患 者 ファイル

1 部：患 者 様 用

管理栄養士

リ ハ ビ リ

病名

病棟

受持看護師

症状

生年月日：

日付	入院当日(1～6日目)				7～11日目				12日目		
		月	日	～	月	日	～	月	日	月	日
目 標	排尿時痛や血尿の増強がない 日常生活動作を維持することができる 不安がなく治療を受けることができる				排尿が問題なく行える 残尿がある場合は導尿を練習することができる				必要時自己導尿の手技を習得でき退院後の注意点が理解できる 自宅退院もしくは転院することができる		
食 事	病状や飲み込み機能に応じて、医師が食事の開始や食事内容を判断します										
安 静 度	病状に合わせて医師が指示します										
清 潔 ・ 排 泄	看護師が体を拭きます トイレで排泄できない場合は、看護師が毎日陰部を洗浄します 陰部の清潔を保つようにしてください ※医師の許可が出ればシャワー浴ができます										
	トイレの後は手洗いをしてください										
治 療	注 射	点滴(抗生剤)を開始します 血液検査の結果で、抗生剤の使用中止を判断します									
		※アレルギーがある場合は医師または看護師にお知らせください									
	内 服	熱がある場合、解熱剤を使用することがあります									
検 査	必要に応じて、血液検査、尿検査、CT、レントゲンなどの撮影を実施します 病状に応じて追加の検査を検討します										
内 服	普段飲まれているお薬は入院時に看護師にお渡しください ※病状により普段飲まれているお薬が中止になる場合があります										
リハビリ	入院前の生活動作が低下しないように必要時リハビリを行います										
説 明	看護師から入院生活について説明(オリエンテーション)があります ケアマネージャーがいる場合は、情報交換を行います										
	必要時、主治医から病状や血液検査の結果について説明を行います 入院7日目頃、退院先の意向を確認しますので、検討をお願いします 自宅へ帰ることができるように、ケアマネージャーと調整を行います また、転院が必要な場合は調整を開始します										
そ の 他	その他、何か分からないことがあれば、いつでもスタッフに声をおかけください										

※ 上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることもありますのでご了承ください

※ ご質問等ございましたら気軽にスタッフへ声を掛けてください

※ 総合的な機能評価◇

評価対象外

・日常生活動作

・認知機能

・意欲

問題なし

問題なし

問題なし

要経過観察

要経過観察

要経過観察

※ 特別な栄養管理の必要性

☒ 有

☐ 無

主治医

私は、上記診療行為について、主治医から十分な説明を受けました

印 又は署名

年 月 日

又は 親権者・親族等サイン

(続柄)

高知赤十字病院 内科

04-003-PO(患者用)